

1. 件名：東京電力ホールディングス（株）福島第一原子力発電所特定原子力施設 G6 エリアタンク天板損傷事象に係る面談

2. 日時：令和2年1月15日 14時00分～15時25分

3. 場所：原子力規制庁2階打合せスペース

4. 出席者

原子力規制庁 原子力規制部

検査グループ 専門検査部門

山元首席原子力専門検査官、南川上席原子力専門検査官、宮崎上席原子力専門検査官、米山主任原子力専門検査官、丸山主任原子力専門検査官、山中原子力専門検査官、三澤原子力専門検査官、小泉技術参与  
東京電力ホールディングス（株）福島第一廃炉推進カンパニー

プロジェクト計画部 担当1名 福島第一原子力発電所 担当1名

5. 要旨

○東京電力ホールディングス（株）から、福島第一原子力発電所特定原子力施設において、令和元年10月8日に発生したG6エリア-D9タンクの天板損傷及びその後の対応について説明を行いたい旨の申し出があり、面談を行った。

○東京電力ホールディングス（株）から資料に基づき、事象の概要、G6エリア-D9タンクの天板損傷状況、原因と再発防止策、天板の補修等について説明があった。

○原子力規制庁は、東京電力ホールディングス（株）に対し、天板の補修後の検査について、必要な確認項目を今後の検査計画に反映する旨伝えた。

6. その他

資料

・ G6 エリア-D9 タンク天板損傷について